

2021年5月25日

東日本支部会員 各位

一般社団法人日本自動車部品工業会
東日本支部

講演会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、支部活動へご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度第一回目の講演会は「DX」をテーマとして開催致します。

今回は、自動車用内装スイッチを製造する「松田電機工業所」のDX導入による中小企業の強みを活かしたものづくりの取組みについてご講演いただきます。

業務ご多忙の中、誠に恐縮に存じますが、会員企業の皆様方にご参加を賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時：2021年6月25日（金） 15：00～16：30
2. 形 式：Webセミナー（Zoomのウェビナーを使ったライブ配信セミナー）
3. 演 題：『リアルな製造現場を持つ中小企業の強みを活かしたDX推進』
講 師：株式会社松田電機工業所 取締役管理部部長 松田 悠揮 様
4. 申込期限：6月16日（水）まで
5. 申込フォーム：<https://www.japia.or.jp/kouenkai17/>
6. 定員：500名

※6月22日（火）までに受講用URLを送信しますので、
当日URLをクリックし受講下さい。

5. お問い合わせまたは連絡先：

一般社団法人日本自動車部品工業会 東日本支部 加藤
TEL 03-3445-4212 メール：kato-yosuke@japia.or.jp

「講演会」次第

2021年6月25日（金）

15：00～16：30

自動車部品会館

一般社団法人日本自動車部品工業会

東日本支部

1. 講演（15：00～16：15）

テーマ：『リアルな製造現場を持つ中小製造業の強みを活かしたDX推進』

<講演概要>

自動車業界はCASEをはじめとする100年に一度の大変革期を迎えており、我々自動車部品製造業においても、国際競争力をさらに強めていくと同時に抜本的な事業変革を求められている。DX（デジタルトランスフォーメーション）がひとつのブームとなっている昨今であるが、昭和から研ぎ澄まされてきた製造現場をデジタルでさらに飛躍できている事例はまだ少ない。現在、DXを中心とした我々の活動はまだ道半ばであるが、本講演では3つのこととお話ししたい。1つ目が活動発足の説明、2つ目が活動成果の紹介、最後が中小製造業の進むべき未来である。

1. 活動発足

現在、我々は「製造業の進むべき羅針盤を創る」というスローガンのもと活動を行っており、様々な大学・地方自治体と連携し、「Innovation Movement (IM)」を推進している。IMは製造現場革命を起こすべく、部門間の垣根を超えた現場改革・新事業開拓チームの総称である。この活動に至る前、我々は人間の目で見える管理を徹底的に行い、最高のQCD（クオリティ、コスト、デリバリー）を追求してきた。デジタルとは無縁の世界で生き抜いてきた我々が、どうしてデジタルなどの新技術の活用や技術開発に乗り出したのかを話したい。

2. 活動成果の紹介

IM活動から生まれてきた製造現場での4つの成果を紹介したい。

- ① 製造現場のためのIoT導入（名古屋市と連携）
- ② 生産スケジュールの最適化アルゴリズムの開発（筑波大学と連携）
- ③ 目視検査工程のAI導入による代替（名古屋工業大学と連携）
- ④ Activity Based Costing 管理会計の導入（明治大学と連携）

3. 中小製造業の進むべき未来

製造業のデジタル普及率はまだまだ少ない。その原因として大きく2つ挙げられる。1つ目はデジタル化が手段でなく目的になってしまう傾向にあることだ。2つ目が世間ではDXに対する様々な論調がある中、デジタルを活用する明確なメリットを指し示せずにいることが挙げられる。

また、中小製造業がデジタル化を推進する苦悩も述べたい。リソース（ヒト・モノ・カネ）の

限られた我々中小製造業が、このような活動を推進していく点において、オペレーションの難しさを痛感しており、「松田電機工業所はどのようにプロジェクトを推進していったのか」その一例を共有したい。

最後に、中小企業から見る製造業の進むべき未来について提言したい。先にも述べたように世間では様々な論調があるが、それらはものづくりを知らない人たちで展開されていることが多い。日々製造現場を見て、世界 100 の工場を視察した経験に基づき、我々製造業の強みを活かした生き残り手法を提言したい。

・講師：株式会社松田電機工業所 取締役管理部部長 松田悠揮 様

<講師略歴>

2011 年 筑波大学理工学群社会工学類経営工学専攻 卒業

2011 年 出光興産株式会社入社

2012 年 出光興産退社

2013 年 Matsuda Denki (Thailand) 設立→Managing Director

2016 年 株式会社松田電機工業所 取締役 営業購買部 部長

2018 年 国際大学 MBA 卒業

2018 年 米国ロチェスター大学留学

2019 年 株式会社松田電機工業所 取締役 管理部 部長

2. 質疑応答 (16 : 15～16 : 30)

以上